

# Weekly Report



人類に  
奉仕する  
ロータリー

2016~2017年度  
国際ロータリーのテーマ  
人類に奉仕するロータリー

2016~2017年度  
名古屋瑞穂ロータリー会長のテーマ  
さらなる前進

創 立：1980年(昭和55年)1月10日  
会 長：八木沢幹夫  
幹 事：関谷 俊征  
クラブ広報委員長：星野 一郎  
例 会 日：毎週木曜日PM12:30~  
会 場：ヒルトン名古屋

事 務 局：460-0008  
名古屋市中区栄1丁目3-3 ヒルトン名古屋1504号  
T E L：052-211-3803  
F A X：052-211-2623  
M A I L：2760\_nagoya@mizuho-rc.jp  
U R L：http://www.mizuho-rc.jp/

## 第1757回例会

～基本的教育と識字率向上月間～  
クラブテーマ：「熱田の杜・友愛・気品」

2016年9月15日(木) 晴れ 第10回

司 会：鶴田浩会場委員  
ゲ ス ト：瑞陵高等学校インターアクトクラブ 森重統先生  
会長 川瀬そらさん 前幹事 宮田朱音さん

### 会長挨拶

八木沢幹夫会長

先日、国内友好クラブの福岡西RCのお月見例会に行ってきました。福岡市は元々うどんが食べられていたようです。



なごやか例会では、蕎麦の話をしたと思います。蕎麦の実の収穫量は、寒暖の差と、広い大地があることから北海道が一大産地です。蕎麦は北から南にかけて、郷土のものや名物蕎麦があります。

- 1.津軽蕎麦(大豆粉または大豆をすり潰した汁とそば粉を混ぜて練る) 青森県
- 2.わんこ蕎麦(食べ方)岩手県
- 3.裁ち蕎麦(切り方が特徴)福島県
- 4.板蕎麦(長方形の浅い木箱に薄く盛る)山形県
- 5.へぎ蕎麦(布海苔をつなぎに使う)新潟県
- 6.江戸蕎麦 東京都
- 7.茶蕎麦(そば粉に抹茶を混ぜる)
- 8.富倉蕎麦(つなぎに山野草オヤマボクチを使用)長野県
- 9.戸隠蕎麦(蕎麦の盛り方)長野県
- 10.越前おろし蕎麦(辛い大根を使用)福井県
- 11.にしん蕎麦 京都府
- 12.出石蕎麦(小分けして盛る)兵庫県
- 13.出雲蕎麦(殻ごと挽いたそば粉を使用し、小分けに盛る)島根県
- 14.祖谷蕎麦(つなぎなし)徳島県
- 15.対州蕎麦(蕎麦の原種に近い)長崎県

以上15種類の蕎麦の挽き方、練り方、盛り方などで分けられます。私自身、現地では10種類食べてます。まだ、5種類食べていません。蕎麦通ではありませんが楽しんで食べたいと思います。

### ニコボックス

鈴木伸一ニコボックス委員

- ・9月20日は私の60代最後の誕生日です。9月7日、公益財団法人ロータリー米山記念奨学会理事に就任いたしました。ご支援、ご協力の程、宜しくお願いいたします。
- 近藤 雄亮さん

- ・今月は誕生月でした。蓼科にて皆様にお祝いいただきました。

鈴木 淑久さん

- ・何か良いことないでしょうか?やはり自分で創ることですね!ガンバリマス!

高村 博三さん

- ・長女が先日無事結婚、入籍しました。有難うございました。

森 裕之さん

- ・9月17日は妻の誕生日です。

長瀬憲八郎さん

- ・本日9月15日は妻の誕生日。今朝、素敵なアレンジメントのお花が届きました。ありがとうございます。来月10月3日は、35回目の結婚記念日。珊瑚婚式という節目になります。

高原 昌宏さん

- ・妻の誕生日にきれいな花をありがとうございました。妻の笑顔が嬉しかったです。

鶴田 浩さん

- ・福岡西RCお月見例会に参加して参りました。大変歓迎を受けました。ゴルフ会は名古屋瑞穂RCからは私一人だけの参加でしたが、大持てでとても楽しく友情を深めることが出来ました。

野崎 洋二さん

- ・蓼科高原ゴルフツアーでは皆様にお世話になりました。すごく楽しかったです。来年もまた、宜しく願います。

松波 恒彦さん

- ・蓼科に行かれた皆様、お世話になり、ありがとうございました。

湯澤 勇生さん

- ・サンマが美味しい季節です。

内田 久利さん

- ・ようやく両眼になりました。

鈴木 健司さん

- ・なごやか例会、会場委員会の皆さんご苦労様です。

渡辺喜代彦さん 鈴木 圓三さん 長坂 邦雄さん

### 出席報告

鈴木伸一出席委員

会員65名 出席44名(出席計算人数45名)

出席率 80.0% 9月8日は補填により 92.3%

### 幹事報告

関谷俊征幹事

- ・9月22日(木)は法定休日により休会となります。
- ・9月19日(祝月)~23日(金)まで事務局は休暇となります。
- ・9月27日(火)13:30から事務局引越、29日(木)午前中に電話回線移転工事を行います。その間、電話は転送で受信可能、FAXは29日に複合機の移動を行います。

### 委員会同好会報告

カラオケ同好会:近藤茂弘さん

なごやか例会終了後、同好会を行います。会場へは現地集合でお願いします。

### オーストラリア研修報告：川瀬そらさん

この度、海外派遣研修の機会を頂き、ありがとうございました。私は今まで海外に行ったことがなく、一番行きたい国はオーストラリアだったので、この話を聞いた時とても嬉しかったです。しかし、実際に行くとなると緊張しました。特に1回目の事前研修の前は、友達が出来るか分からなかったのも、とても緊張していました。いざ始めてみると、一緒に研修へ行く他校のIAC会員はとても気さくで話やすく、一安心しました。その仲間と海外で1週間ホームステイをする経験は二度と出来ない貴重な経験で、IACに入って良かったと心から思いました。

私が特に感じた日本とオーストラリアの違いは人と人との距離感です。オーストラリアでは通りすがりの知らない人が私たちを見ると、コンニチハと片言で挨拶してくれたり、ホストファミリーは初めて対面した時にハグしてくれたり、とてもフレンドリーでした。特に驚いたのは、ホストファミリー親子が寝る前におやすみのキスやハグをしていたことです。初めて見た時は驚きましたが、異文化を学べる良い切っ掛けとなりました。1週間の予定の中で、ホストファミリーと過ごす休日が1日設けられているのですが、私はドライブで色んなところに連れて行ってもらいました。その時に、ホストファミリーの子どもたちがひとつひとつの場所で、お父さん、お母さんに「連れてきてくれて有り難う」と感謝の気持ちを述べていたのが凄く良いと思いました。距離は近くても感謝の気持ちは忘れないという事を年下の子どもたちから学びました。

その他にも、言い尽くせないくらい色々な経験をしました。この経験をただの思い出にするのはもったいないと思うので、自分の糧にして、これからもIACの活動を頑張っていきたいです。

### オーストラリア研修報告：宮田朱音さん

私は今回の研修を通して、自分の視野の狭さ、仲間の大切さを感じました。初めての海外ということで、行く前はとても怖かったです。しかし、いざ到着してみると、怖いどころか毎日が新鮮でとても楽しく、あっという間に終わってしまったように感じています。日本とオーストラリアの文化の違いには多く気が付きましたが、特に感じたのは景観の違いです。日本の住宅街では3階建ての家が多いですが、オーストラリアは1階建てで土地を広く取っている家が多かったです。そのため、視野を遮るものが無く、景色が綺麗だと思いました。また、オーストラリアは信号機や横断歩道が少なかったです。その代わり住宅街の車の制限速度が低く、こういった工夫で事故を防いでいるのだと感じました。しかし、走行中の車の間を縫って道路を渡る事があり、危なくて怖かったです。研修前の私は、住宅街に高い建物があったり、横断歩道があるのは当たり前だと思っていました。しかし、日本で当たり前だと思っていたことも、海外では当たり前ではなく、私の世界が狭かったことに気付かされました。

研修の仲間とは、帰国をする際に班内でアクシデントがあり、私は苛立ってしまいました。そんな時、他の班の仲間は怒らず笑顔で対処していました。私のフォローもしてくれた姿を見て、同じ高校生なのにこんなに違うのかという事と、自分に足りないものが沢山ある事を感じました。

今回の研修で沢山の事を学んできました。また、自分を見つめ直す良い機会にもなったと思います。このような貴重な体験をさせて頂いて本当に有難うございました。

### まとめ：森重統先生

オーストラリアに行った二人の体験談を今日初めて聞きました。こんなことを考えてきたのかと感心しました。二人とも英語が話せないのが初めは消極的でした。しかし、冒険をすることで大きく成長することが出来たようで、嬉しく思っております。

普段はデイサービスの訪問や、イギリス人のAETとトークしたり活動ですが、今月の記念祭(9金・10土)では東北大震災・熊本地震の支援をするため、東北・熊本の物産を仕入れて生徒と保護者に販売をしました。約30万円の規模でしたが、お蔭様で完売できてホッとしております。3年前に生徒の発案で始まった行事ですが、定着してきておりますので、これも材料にしてIACをアピールしていきたいと思っております。

ところで、今日は名古屋瑞穂RCから委託を受けて育てておりますドングリ苗を持って参りました。コンクリートの堤防に負けない自然の堤防を作るため、東北地方のドングリで作った苗と伺っております。物産展ではこの苗とともに、堤防のことや東北の現状、地震の起こる仕組みなどをパネルで展示したのですが、お客さんは商品の方へ殺到し折角調べたことが見てもらえませんでした。生徒たちはショックをうけ、「来年は展示方法と販売方法を工夫をしなくては…」と言っております。

このドングリ苗、生徒が同じように毎日水をやっておりますが、成長の早いのも遅いものもあります。しかし、来年には植樹出来るくらいに成長するだろうから、是非植えに行きたいと申しております。私も現地に行って、見て、考えさせることが出来れば良いなと思っております。

拙い発表でしたが、生徒は確実に成長しております。オーストラリア研修のみならず、様々な成長の機会を与えて頂いておりますことに心から感謝しております。有り難うございました。



### 例会のご案内

- 今週 9月22日(木) R規定により休会
- 次週の卓話 9月29日(木)  
卓話者：(株)電通 電通総研メディアイノベーションラボ統括責任者 奥律哉さん  
テーマ：激変する若者のメディア利用行動
- 次々週卓話 10月6日(木)  
卓話者：サントリー酒類(株) 三澤紀雄さん  
テーマ：ジャパニーズウイスキーセミナー